

# 一次選定二次評価 評価表

評価は、立地特性、生活環境、自然環境、災害危険の4分類24項目を設定し、各項目の重み（合計20点）×評価基準（各5点満点（3段階評価））の合計点数（100点満点）で行うこととした。

分類	項目	評価基準			重み	芳賀地区No.1		芳賀地区No.2		芳賀地区No.3		桂萱地区		宮城地区		富士見地区No.1		富士見地区No.2		富士見地区No.3		富士見地区No.4	
		適正高い (5点)	適正普通 (3点)	適正低い (1点)		評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数
		立地特性	周辺の最終処分場	1km圏内に最終処分場なし		-	1km圏内に最終処分場あり	1.52	5	7.60	5	7.60	5	7.60	1	1.52	5	7.60	5	7.60	1	1.52	5
	主な支障物件、河川・水路、地下埋設物	支障となる物件、河川・水路、地下埋設物、立木が少ない、又は、ない	支障となる物件、河川・水路、地下埋設物、立木が中程度	支障となる物件、河川・水路、地下埋設物、立木が多い	1.52	5	7.60	3	4.56	3	4.56	3	4.56	1	1.52	3	4.56	5	7.60	1	1.52	5	7.60
	道路の新設及び改修が必要な距離	新設・改修距離が短い、又は、ない(0~100m)	新設・改修距離が中程度(101~500m)	新設・改修距離が長い(501m以上)	0.55	3	1.65	1	0.55	5	2.75	3	1.65	5	2.75	3	1.65	1	0.55	5	2.75	1	0.55
	排水先からの距離	排水先の河川から近い(0~1,000m)	排水先の河川から中程度(1,001~2,000m)	排水先の河川から遠い(2,001m以上)	0.55	1	0.55	1	0.55	1	0.55	5	2.75	1	0.55	3	1.65	3	1.65	5	2.75	3	1.65
	造成規模（横断方向の高低差）	造成規模が小さい	造成規模が中程度	造成規模が大きい	0.55	5	2.75	1	0.55	1	0.55	1	0.55	1	0.55	3	1.65	3	1.65	3	1.65	3	1.65
	農地の集団性	農地利用に条件がつく可能性が低い	-	農地利用に条件がつく可能性が高い	0.55	1	0.55	5	2.75	5	2.75	5	2.75	5	2.75	1	0.55	5	2.75	5	2.75	5	2.75
	民有林	該当なし	該当あり（開発が必要な面積が1ha未満）	該当あり（開発が必要な面積が1ha以上）	0.55	3	1.65	1	0.55	3	1.65	1	0.55	5	2.75	5	2.75	1	0.55	1	0.55	1	0.55
	所有者数	土地所有者が少ない（1~10人）	土地所有者が中程度（11~25人）	土地所有者が多い（26人以上）	0.55	1	0.55	1	0.55	1	0.55	3	1.65	1	0.55	1	0.55	3	1.65	3	1.65	5	2.75
	平坦地の確保状況（跡地利用）	埋立後の土地において勾配0%の平坦地の面積が広い（20,001m2以上）	埋立後の土地において勾配0%の平坦地の面積が中程度（1~20,000m2）	埋立後の土地において勾配0%の平坦地の面積がない（0m2）	0.23	3	0.69	1	0.23	3	0.69	5	1.15	1	0.23	5	1.15	1	0.23	1	0.23	3	0.69
生活環境	水道水源からの距離	下流側500m以内に水道水源なし	-	下流側500m以内に水道水源あり	1.52	5	7.60	5	7.60	5	7.60	5	7.60	5	7.60	5	7.60	5	7.60	1	1.52	1	1.52
	外周50m以内の家屋の数	0軒	1~5軒	6軒以上	1.52	3	4.56	3	4.56	1	1.52	3	4.56	3	4.56	1	1.52	3	4.56	5	7.60	5	7.60
	外周300m以内の家屋の数	0~25軒	26~50軒	51軒以上	0.55	3	1.65	5	2.75	3	1.65	1	0.55	3	1.65	1	0.55	3	1.65	5	2.75	5	2.75
	搬入ルート上の支障の有無	搬入ルート上に支障なし	搬入ルート上の支障が中程度	搬入ルート上の支障が多い	0.55	3	1.65	5	2.75	5	2.75	5	2.75	5	2.75	1	0.55	1	0.55	5	2.75	5	2.75
	景観変化の影響	近景・遠景・観光・生活環境を総合的に評価し、影響が小さい	近景・遠景・観光・生活環境を総合的に評価し、影響が中程度	近景・遠景・観光・生活環境を総合的に評価し、影響が大きい	0.55	3	1.65	5	2.75	1	0.55	1	0.55	1	0.55	3	1.65	5	2.75	3	1.65	5	2.75
	農用地区域への該当	該当なし	該当あり、土地改良区域（前橋市土地改良事業図）外	該当あり、土地改良区域（前橋市土地改良事業図）内	0.23	3	0.69	3	0.69	3	0.69	3	0.69	1	0.23	1	0.23	1	0.23	3	0.69	5	1.15
自然環境	保安林	該当なし	-	該当あり	1.52	5	7.60	5	7.60	5	7.60	5	7.60	5	7.60	5	7.60	5	7.60	1	1.52	1	1.52
	鳥獣保護区	該当なし	-	該当あり	1.52	5	7.60	5	7.60	5	7.60	5	7.60	5	7.60	5	7.60	5	7.60	5	7.60	1	1.52
	植生自然度	植生自然度1~3	植生自然度4~6	植生自然度7~10	0.23	5	1.15	5	1.15	5	1.15	1	0.23	5	1.15	5	1.15	1	0.23	5	1.15	3	0.69
災害危険	土石流危険区域・土石流危険渓流	該当なし	-	該当あり	1.52	5	7.60	5	7.60	5	7.60	5	7.60	5	7.60	5	7.60	1	1.52	5	7.60	1	1.52
	急傾斜地崩壊危険箇所	該当なし	-	該当あり	1.52	5	7.60	1	1.52	5	7.60	5	7.60	5	7.60	5	7.60	5	7.60	5	7.60	5	7.60
	崩壊土砂流出危険地区	該当なし	-	該当あり	0.55	5	2.75	5	2.75	5	2.75	1	0.55	5	2.75	5	2.75	1	0.55	1	0.55	1	0.55
	土砂災害警戒区域・特別警戒区域（急傾斜）	該当なし	-	該当あり	0.55	5	2.75	1	0.55	5	2.75	5	2.75	5	2.75	5	2.75	5	2.75	5	2.75	5	2.75
	山腹崩壊危険地区	該当なし	-	該当あり	0.55	5	2.75	1	0.55	5	2.75	5	2.75	5	2.75	5	2.75	5	2.75	5	2.75	5	2.75
	軟弱地盤	該当なし	近接している	該当あり	0.55	5	2.75	5	2.75	3	1.65	5	2.75	3	1.65	1	0.55	5	2.75	1	0.55	5	2.75
<b>一次選定二次評価 合計点数</b>					20	<b>83.94</b>		71.06		<b>77.86</b>		73.26		<b>78.04</b>		74.56		68.84		70.48		64.86	

※ 重み（合計20点）はAHP法（階層分析法）を利用し算出しています。  
 ※ 重みは合計が20点になるように端数調整を行っています。  
 ※ 点数=重み×評価